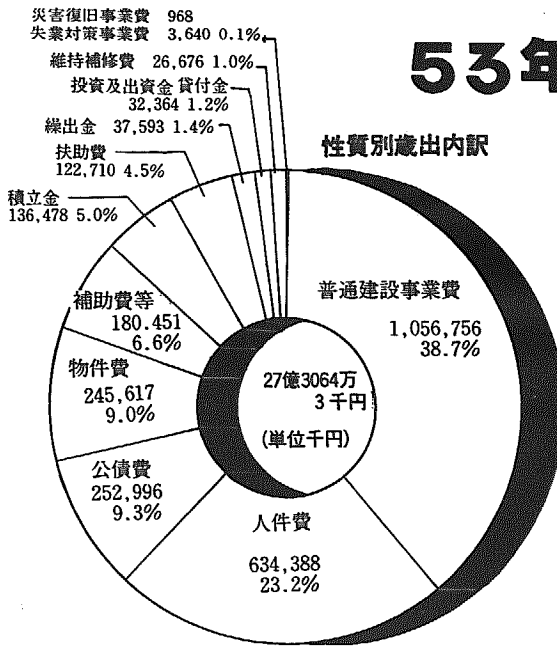


なんとか5,000万円を繰り越す!



主な事業

事業名	事業費 (千円)
役場庁舎ロッカー室増築工事費	890
交通安全対策事業費	4,800
山田保育所建設事業費	173,161
寺地保育所用地取得事業費	11,623
児童公園盛土工事費	4,031
公衆浴場設備改善補助金	372
家庭下排水溝改善整備補助金	799
ごみ埋立地排水工事費	4,000
地域農政対策事業費	27,318
農広広域関連農道事業負担金	10,350
地盤沈下対策事業負担金	14,704
農村総合整備計画作成費	3,716
善久踏切警報機設置負担金	839
町道整備事業費	286,230
県道路・橋梁費負担金	1,992
都市下水道事業費	196,507
街路事業費	150,663
消防庁舎及び仮眠室改装工事費	1,179
消火せん新設及び移設工事費	6,969
木場小学校体育館屋根張替え工事費	5,000
木場小学校便所改築工事費	4,480
板井小学校図書室増築工事費	3,480
山田小学校増改築工事費	104,475
野球場フェンス工事費	800
総合体育館入口風除工事費	1,600
総合体育館外構工事費	27,800
給食センター増築工事費	1,450
給食運搬車購入費	1,710
学校給食設備整備費	2,060
児童交通公園災害復旧費	968
失業対策事業費	3,646
その他	3,758
合計	1,061,370

国民健康保険特別会計の歳入総額五億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出四億七千六百七十四万四千円、収支決算額は三千二百九十九万九千九百九十九円を繰り越しました。

この主な要因は、国庫支出金の大幅増と冬期間の年度後半における保険給付費が予想を下まわったものです。

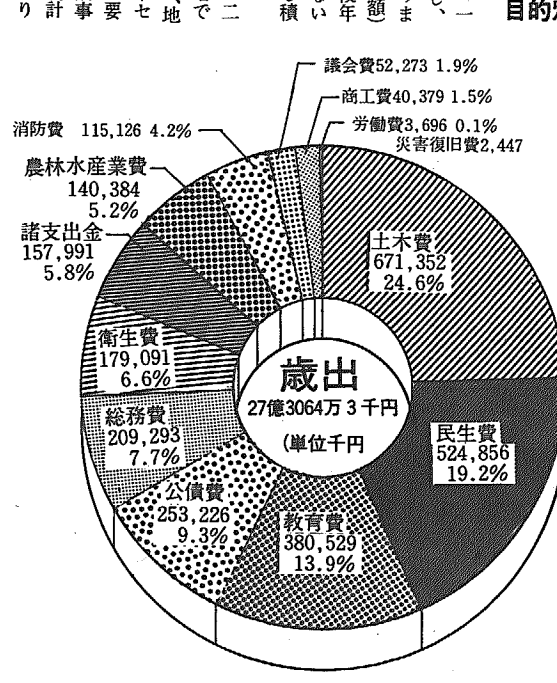
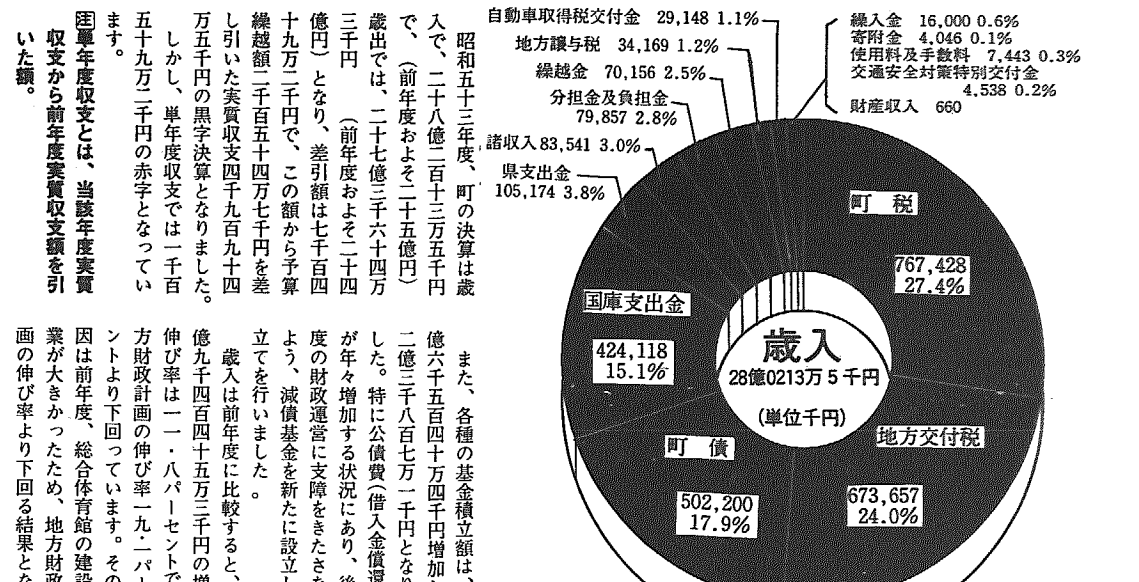
歳入予算の保険料納率は、九四・四パーセントで、前年に比較して〇・九パーセント低下しています。また、一世帯当りの負担額は九万

国民健康保険特別会計も黒字決算

国民健康保険特別会計の歳入総額五億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出四億七千六百七十四万四千円、収支決算額は三千二百九十九万九千九百九十九円を繰り越しました。

この主な要因は、国庫支出金の大幅増と冬期間の年度後半における保険給付費が予想を下まわったものです。

歳入予算の保険料納率は、九四・四パーセントで、前年に比較して〇・九パーセント低下しています。また、一世帯当りの負担額は九万



また、各種の基金積立額は、一億六千五百四十万四千円増加し、二億三千八百七十一万一千円となりました。特に公債費(借入金償還額)が年々増加する状況にあり、後年度の財政運営に支障をきたさないよう、減債基金を新たに設立し積立てを行いました。

歳入は前年度に比較すると、二億九千四百四十五万三千円の増で伸び率は一・八パーセントで、地方財政計画の伸び率一九・二パーセントより下回っています。その要因は前年度、総合体育館の建設事業が大きかったため、地方財政計画の伸び率より下回る結果となりました。

また、各種の基金積立額は、一億六千五百四十万四千円増加し、二億三千八百七十一万一千円となりました。特に公債費(借入金償還額)が年々増加する状況にあり、後年度の財政運営に支障をきたさないよう、減債基金を新たに設立し積立てを行いました。

歳入は前年度に比較すると、二億九千四百四十五万三千円の増で伸び率は一・八パーセントで、地方財政計画の伸び率一九・二パーセントより下回っています。その要因は前年度、総合体育館の建設事業が大きかったため、地方財政計画の伸び率より下回る結果となりました。

(旧)柳作公民館を一般競争入札に

当年度はなんとか黒字決算を維持できたものの、今後急速な高齢化社会への移行は国保財政を圧迫してくることは当然予測されますので、町民一人一人が健康に留意し病気になることが第一。みだりに投薬を受けないことが第二、これにより健全な国保財政が維持できるものです。

次の町有財産を売却するため、一般競争入札に付します。

- 売却物件(土地・建物一括)
- 所在 大字鳥原字前川原三七八四番地
- 土地・宅地 二六四六六平方メートル
- 建物 木造瓦葺平家建・昭和二十六年建築・八六七七平方メートル(旧柳作公民館)

入札日 一月十四日・午後一時三十分

場所 役場第一委員会室

①入札当日は印鑑を持参下さい。落札された方は、保証金(落札金額の百分の十を当日納入していただきます)。

なお、詳細は総務課へおたずね下さい。

新潟交通電鉄
清水ターミナル
柳作
旧公民館
焼酎団地
町道鳥原寺地線